

【主な内容】

進路通信No.4

【発行】令和7年12月22日(月)

- 「高等部職業ガイダンス」
- 「中学部校内実習」
- 「中学部3年生進路体験実習」
- 「高等部1年生現場実習」



福井県立嶺北特別支援学校
進路指導部

高等部 1、2年生

職業ガイダンス

11月21日(金)、「職業に対する知識や就労に向けての準備等について具体的な情報提供を行い、実習や卒業後の就労への動機付けを図る」という目的の下、高等部 1、2 年生職業教科班の生徒を対象に「職業ガイダンス」を開催しました。

今年度は、「シャープ特選工業株式会社」のオンライン講座を活用し、「働くことの意義」というテーマの講義を聴きました。講義は、「働くことの価値」と「仕事をする上で大切なこと」の二つの内容で構成されており、「私たちの生活が『誰かが働く』ことで成り立っていること」や、「働くことが人々の生活を便利にしたり人々を笑顔にしたりすること」、また、「働くためには①健康管理、②日常生活管理、③対人スキル、④基本的労働習慣、⑤職業適性などが大切であること」を学びました。

一時間に及ぶ講義でしたが、生徒たちはワークシートを記入したり友達と意見を交わし合ったりしながら、真剣な表情で取り組んでいました。今回のガイダンスが、就労に向けて必要なことを知るだけでなく、自分自身を振り返る機会となり、今後の学校生活や家庭生活を見直すきっかけになったと思います。少しでも多くのことを身に付け、立派な社会人になれるよう、これからも頑張りましょう。

～参加した生徒の感想より～

- 働くというのがこういうことなんだと分かる、大事な話だと思います。
- すぐくためになる授業でした。特に日常生活管理に気を付けたいです。
- 嫌な相手に対してや苦手なこともこれから少しずつがんばってなくしていきたいと思った。働くことについて勉強になった。
- いろんな人が支え合っていると分かった。
- 自分は人間関係や態度、生活面をしっかりやっていきたいと思いました。
- 難しい話だったけど、なんとなく分かりました。がんばります。
- 僕も働くことで人々の生活を便利にしたいです。

中学部

校内実習

10月6日(月)～10月10日(金)の5日間、中学部生徒全員が7つの作業グループ(農耕・クリーンサービス、ベルマーク、縫製 A、縫製 B、リサイクル A(牛乳パック)、リサイクル B(アルミ缶)、紙工)に分かれて校内実習を行いました。「あいさつ・返事・報告をする」「時間いっぱい取り組む」「丁寧に作業する」という共通目標や、自分で決めた個人目標を意識して作業に取り組みました。前期と同じグループでの作業実習だったため、皆、最初から落ち着いて参加できました。また、グループ内で新しい仕事内容に挑戦する生徒もいました。日が進むごとに集中度は高まり、前期作業の集大成となりました。また、3年生にとっては、高等部進学に向けて意欲を高めるよい機会となりました。



中学部3年生進路体験実習

12月8日(月)～11日(木)の午前中に、中学部3年生が進路体験実習を行いました。本校の卒業生が現在働いている事業所で1日体験実習を行い、普段とは違う事業所の雰囲気やルールの中で、それぞれの事業所の利用者の方々や先輩と一緒に活動しました。高等部進学や現場実習、将来の進路選択について学ぶ貴重な時間となりました。



高等部1年生

現場実習

高等部1年生が、9月29日(月)から10月3日(金)までの1週間、現場実習を行いました。一人一人が目標を持って臨み、今後の進路を考える貴重な体験となりました。保護者の皆様には、送迎や家庭での健康管理などのご協力をいただきました。紙面の都合上、3名の生徒の様子を紹介します。

高等部1年1組 馬面 忠弘 さん

[実習先:あおい福祉会(就労継続支援B型)]

実習では、家具部品の袋入れ、部品の仕分け、検品、汚れ取りなどの作業をしました。初めは作業のコツをつかめず時間がかかりましたが、一つ一つ丁寧に数を間違えないように取り組みました。実習先の方へのあいさつや作業が終わった後の報告や連絡を忘れないようにもしました。これからの学校生活や実習も今回学んだことを意識して取り組んでいきたいです。



高等部1年2組 藤澤 陽菜 さん

[実習先:AOITSUKI(就労継続支援B型)]

実習ではクロワッサン作りやシール貼り、コーヒー豆の選別をしました。難しかったことは、クロワッサンの生地を丸める前に、斜めに切ることです。頑張ったことは、クロワッサンの生地を丸めたことです。私はあまり人づきあい得意ではないですが、スタッフさん達がやさしく声をかけてくれたおかげで、楽しく会話ができるようになりました。次の実習では、あいさつと返事をもう少し大きな声でできるように頑張りたいです。



高等部1年3組 片山 政弥 さん

[実習先:ひより(就労継続支援B型)]

実習では、リチウム電池の分別とタオルたたみ、輪ゴムの集計をしました。特に、リチウム電池の分解では、銀や銅で手を切らないように気を付ける必要があったので大変でした。他にも御祝儀袋入れでは真っ直ぐに入れるのが大変でした。実習では、敬語を使うことを目標にして頑張りました。一人で自転車に乗って通いました。次回は集中して、作業に取り組みたいです。

